

自治体名	長野県中野市
本事業の担当部局名	子ども部子育て課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		中野市結婚相談事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)		990,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	990,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		990,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	990,000	0	0	0		990,000	
	対象経費支出予定額	990,000	0	0	0		990,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 減少している出生数、婚姻件数・婚姻率に歯止めをかけるため、本交付金を活用し、マッチングシステムを活用した結婚相談所の運営により、出会いの場の創出と婚活を支援するとともに、高校生を対象としたライフデザインセミナーを開催する。また、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない者に対して支援を行う。 加えて、結婚マッチングアプリ利用促進事業や学校給食費の無償化などの市単独事業により、多面的に少子化対策を推進する。 <本個別事業の位置付け> 本事業は、出会いの場を創出するため「中野市結婚相談所」を運営するものであり、本市の少子化対策事業の中でも重要な施策である。 引き続き、長野県マッチングシステムを活用するとともに、公的な結婚相談所の強みを生かし、総合的・効果的な結婚支援を推進するものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	マッチングシステムを活用した結婚相談所の開設・運営	結婚を希望する男女の出会いを促進するため、委託により中野市結婚相談所を運営する。 ○開設場所 中野市社会福祉協議会内 ○開設時間 平日8:30～17:00 夜間17:00～19:00(予約制)、休日9:00～18:00(予約制) ○相談体制 ・相談しやすい開設時間の設定(休日・夜間、オンラインに対応) ・市外や県外在住者・移住希望者の受入 ・婚活コーディネーターや相談員によるフォローアップ ・近隣市町村の結婚相談所、結婚相談員との情報交換会の開催 ・ながのマッチングシステム登録者への登録サポートや登録後のフォロー ・ホームページや市広報紙を活用した周知活動					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
		・ながの結婚マッチングシステムによりお見合い機会の拡大が図られており、成婚へつなげるためきめ細やかなフォローを行う。 ・より相談しやすい相談所となるようイメージアップを図る取り組みを検討する。						
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		合計特殊出生率			人	1.38 (R11年)	1.20 (R5年)	
		出生数			人	200 (R11年)	174 (R6年)	
		18歳未満人口			人	4,853 (R11年)	5,527 (R7年4月)	
参考指標 ※全事業共通		項目			単位	直近の実績値(時点)		
		合計特殊出生率				1.20 (R5年)		
		婚姻件数			件	410 (R6年)		
		婚姻率				3.0 (R3年)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		番号	項目					
		(アウトプット)						
		①	会員登録者数		人	35 (R9年3月末)	27 (R7年3月末)	
		②	ながの結婚マッチングシステム登録者数		人	35 (R9年3月末)	25 (R7年3月末)	
		③						
		④						
		⑤						
		(アウトカム)						
		①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)		%	85 (R8年度)	81 (R6年度)	
		②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	60 (R8年度)	—	
		③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	60 (R8年度)	—	
		④	引き合わせ件数		件	40 (R8年度)	32 (R6年度)	
		⑤	成婚件数		件	2 (R8年度)	1 (R6年度)	
⑥								
⑦								
⑧								

自治体名	長野県中野市
本事業の担当部局名	子ども部子育て課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		中野市ライフデザインセミナー事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)		800,000		交付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	800,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		800,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	800,000	0	0	0		800,000	
	対象経費支出予定額	800,000	0	0	0		800,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 減少している出生数・婚姻件数・婚姻率に歯止めをかけるため、本交付金を活用し、マッチングシステムを活用した結婚相談所の運営により、出会いの場の創出と婚活を支援するとともに、高校生を対象としたライフデザインセミナーを開催する。また、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない者に対して支援を行う。 加えて、結婚マッチングアプリ利用促進事業や学校給食費の無償化などの市単独事業により、多面的に少子化対策を推進する。 <本個別事業の位置付け> 本事業は、高校生を対象に「ライフデザインセミナー」を開催するものであり、本市の少子化対策事業の中でも新たに実施する重要な施策である。 進学・就職・結婚・子育て・老後など様々なライフイベントを自分自身の価値観に基づいて選択し、自分らしい生き方を見つけるきっかけとなるよう開催するものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	高校生を対象としたライフデザインセミナーの開催	次代を担う高校生を対象にライフデザインセミナーを開催する。 ○セミナーの開催 ・対象者：市内高校生 ・回数：2程度 ・内容：進学・就職・結婚・子育て・老後などをテーマに、高校生が自分らしい未来を主体的に描けるセミナーを開催。ゲーム形式のツールを用いてライフデザインを可視化し、ライフイベントにおける選択しを具体化する。					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	合計特殊出生率		人	1.38 (R11年)	1.20 (R5年)			
	出生数		人	200 (R11年)	174 (R6年)			
	18歳未満人口		人	4,853 (R11年)	5,527 (R7年4月)			
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)				
	合計特殊出生率			1.20 (R5年)				
	婚姻件数		件	410 (R6年)				
	婚姻率			3.0 (R3年)				
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)			
	番号	項目						
	(アウトプット)							
	①	ライフデザインセミナー開催校数	校	2 (R8年度)	-			
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	(アウトカム)							
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R8年度)	-			
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-			
	③	結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-			
	④	「ライフデザインを考えるきっかけになった」人の割合	%	70 (R8年度)	-			
	⑤							
	⑥							
	⑦							
⑧								

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 長野県中野市
本事業の担当部局名 子ども部子育て課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	中野市結婚新生活支援事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)	12,500,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	12,500,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	9,300,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 減少している出生数・婚姻件数・婚姻率に歯止めをかけるため、本交付金を活用し、マッチングシステムを活用した結婚相談所の運営により、出会いの場の創出と婚活を支援するとともに、高校生を対象としたライフデザインセミナーを開催する。 また、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない者に対して支援を行う。 加えて、結婚マッチングアプリ利用促進事業や学校給食費の無償化などの市単独事業により、多面的に少子化対策を推進する。 ＜本個別事業の位置付け＞ 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない者に対して支援を行うもの。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☐ 住宅取得費用 ☐ 住宅リフォーム費用 ☐ 住宅賃借費用 ☐ 引越費用				
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件		国基準 夫婦の合計所得が500万円未満		
	自治体独自基準				
	年齢要件		国基準 夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
	自治体独自基準				
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下 の場合		国基準 各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準					
39歳以下 の場合		国基準 各費用に係る合計が30万円 各費用に係る合計が60万円 (国基準超過分は市単費にて実施)			
自治体独自基準					
【その他独自要件】					
住宅購入またはリフォーム工事を市内事業者により行った場合、補助上限額を加算 ・住宅購入 30万円 ・リフォーム 10万円 (市単費にて実施)					
2. 申請見込					
①新規世帯見込 18 世帯 ②継続補助世帯見込 10 世帯					
上記のうち ともに29歳以下 10 世帯 (継続補助規定の有無) 有					
その他 8 世帯					
【世帯数積算根拠】					
・申請見込については、当事業における令和6年度の支給実績、令和7年度の支給実績及び相談件数から算出					
(参考) 【令和7年度申請状況】 実施中					
申請世帯数見込 20 世帯					
～12月(実績) 8 世帯					
1月～3月(見込) 14 世帯					
【金額積算根拠】					
<上限額>					
(29歳以下) 10 世帯 × 600,000 円 = 6,000,000 円					
(その他) 8 世帯 × 300,000 円 = 2,400,000 円					
(継続補助) 900,000 円					
合計 9,300,000 円					
<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>					
3. 広報の実施予定					
・市HP、広報紙へ掲載するとともに、婚姻届出時に新婚世帯へ配布する。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		人	1.38 (R11年)	1.20 (R5年)
	出生数		人	200 (R11年)	174 (R6年)
	18歳未満人口		人	4,853 (R11年)	5,527 (R7年4月)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.20 (R5年)	
	婚姻件数		件	410 (R6年)	
	婚姻率			3.0 (R3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	100 (R6年度)
	(アウトカム)				
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	50 (R8年度)	47 (R6年度)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に支援されていると感じた世帯の割合」	%	85 (R8年度)	82 (R6年度)	